

平成 30 年 9 月 1 日



村雨こども園・村雨こども園愛分園

今年の夏は、猛暑でたいへん暑い夏を過ごしました。暦の上ではもう秋を迎えますが、日中は夏と変わらない暑い日が続いています。

けれど、夜に耳を澄ますと、虫の音が聞こえるようになり、少しずつ秋の気配を感じられるようにもなりました。夏の疲れが出てくる時期でもあります。子ども達の体調に配慮しながら、無理なく園生活を送っていきたいと思います。

7月・8月と子どもたちは、水遊びやプールで遊び、夏ならではの遊びを十分に楽しみ、多くの体験をすることができました。とても暑い夏となったので、より一層プールの時間が待ち遠しく、水の心地よさを感じながら、プール活動に意欲的に取り組むことができました。

この夏の遊びの中で、高まってきた運動機能を、継続しながら丈夫な身体づくりとともに、体力をつけていきながら運動会行事に向かっていき、心と体をより一層成長させていきたいと考えております。

体調管理に気を配りながら、9月は運動遊びに取り組み、「体を動かすことが大好きな子ども」に育てていきたいと思います。ご家庭との連携にご協力よろしくお願い致します。

< 保育所実習生受け入れ >

|                   |        |     |    |
|-------------------|--------|-----|----|
| 9月3日(月)～14日(金)    | 保育所実習Ⅰ | 大学生 | 1名 |
|                   | 保育所実習Ⅱ | 短大生 | 1名 |
| 9月25日(火)～10月6日(土) | 保育所実習Ⅰ | 短大生 | 1名 |



- 4日(火) 地域敬老交流会あいハート須磨(5歳児)  
4歳児交流会「あつまれすまっこ」(4歳児)
- 5日(水) 英語で遊ぼう
- 11日(火) 運動会リハーサル1回目(2~5歳児)
- 12日(水) 英語で遊ぼう
- 18日(火)~21日(金) 発育測定
- 18日(火) クッキング(お月見だんご) ばんどういるか組(3歳児)  
しろいるか組(3歳児)
- 20日(木) クッキング(お月見だんご) くじら組(4歳児)  
かもめ組(5歳児)
- 20日(木) ランチデー(十五夜メニュー)
- 25日(火) 誕生日会
- 26日(水) 避難訓練





## らっこぐみ（0歳児）

「めんめんばあ」の繰り返しが楽しい絵本です。  
 絵本に出てくる動物たちと一緒に手で顔を隠して「ばあ！」とかわいい笑顔を見せてくれます。  
 お部屋の中でも先生やお友達と一緒に「ばあ！」といっちはニコニコして楽しんでいます。  
 絵本が大好きならっこぐみさんお気に入りの一冊です。



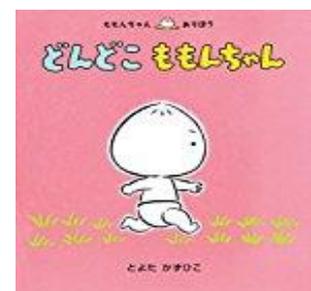
## かめぐみ（0歳児）



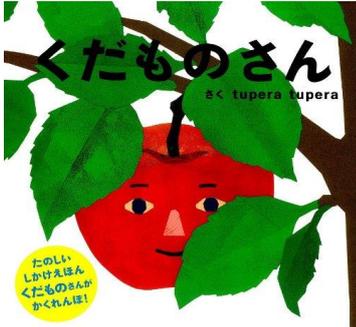
たくさんの動物や女の子がでてきて「いないいないばあ」をする絵本です。  
 絵本が始まると絵本をジーっと見て「いないいない…」とページをめくり「ばあ」と言うと声を出して笑ってくれます。  
 何度も繰り返し読んでいるうちに今では一緒に顔を隠して「いないいないばあ」をしてくれるようになりました。  
 これからも、たくさんの絵本をかめぐみのお友だちと一緒に楽しみながら見ていきたいと思います。

## ぺんぎんぐみ（1歳児）

ぺんぎん組の子どもたちは絵本が大好きです。  
 自由遊びの時間に絵本を出すと、それぞれがお気に入りの絵本を手に担任に「読んで」と持ってきたり、自分で座って絵を楽しんだりする姿が見られます。最近では短いストーリー性のある絵本を楽しめるようになってきました。特にももんちゃんシリーズの人气が高く、その中でも「どんどこももんちゃん」は繰り返しの言葉が多く、子どもたちも真似をしながら一緒に楽しんでいます。



## かにぐみ（1歳児）



「おはなしはじまるよ」の手遊びに喜んで集まる子どもたちのお気に入り、身近な果物がたくさん登場する絵本です。葉っぱの間から少しだけ見える果物に「出ておいで」と手を口に添えて呼んでいます。

「くり」「かき」など少し難しい果物の名前を言い当てる子どももあります。

途中で出てくる「レモン」には「すっぱい」と言ってすっぱい顔をする子どもたちがなんとも可愛らしいですよ。

## あしかぐみ（2歳児）

あしか組は、「おにぎりにんじゃ」の絵本が子どもたちに人気です。

おにぎりにんじゃが話す言葉を保育教諭と一緒に繰り返したり、忍術をマネして楽しんでいます。少しずつ長い絵本を上手に聞くことが出来たり、様々な絵本や言葉にも興味を持って見えています。自由遊びの時でも、手遊びをしてから、先生のマネをし絵本を読み楽しむ姿も見られます。

絵本がとても大好きな子どもたちなので、ご家庭でも一緒に絵本を楽しんでくださいね。



## ぼんどういるかぐみ（3歳児）



ぼんどういるかぐみのお友だちが特に楽しんで見ているのが「いちにちおもちゃ」という絵本です。この絵本は、男の子がおもちゃに変身します。塗り絵になって変な色に塗られたり、クレパスになってズリズリ削られたりして「嫌だなあ」「大変だなあ」とおもちゃの気持ちに気付き玩具を大切にしようというお話です。ぼんどういるかぐみのお友だちはこの絵本を見て「おもちゃはきちんと片付けなくちゃ」と言って、楽しく遊んだ後はおもちゃの片付けも皆で頑張りながら過ごしています。

## しろいかぐみ（3歳児）

子どもたちに嫌われもののピーマンですが、バイキンが子どもたちを襲おうとした時、ピーマンがグリーンマントを着て変身し、子どもたちを守ってくれるお話です。

ピーマンがピーマンマンに変身して戦う場面では、子どもたちが必殺技の名前を覚え保育教諭と一緒に言ったりしながら楽しんでいます。この絵本を読んでから、給食にピーマンが入っていると、「ピーマン頑張ってる！」や「ピーマン食べれた！」など嬉しい声がたくさん聞こえてきます。これからも、読み聞かせの時間を大切に、たくさんの絵本に親しむ中で、子ども達の想像や発言を大事にしていきたいと思っています。



## くじらぐみ（4歳児）



生き物・食べ物等の特徴や育て方がイラスト付きで分かりやすく載っているため子どもたちが興味津々で見えています。最近では、ひらがなも読めるようになり、植物の育て方や生き物のお世話の仕方を友だち同士で伝え合う姿も見られるようになりました。又、不思議に思っていること、疑問に感じたことの答えを見つけるきっかけになるようで新しい発見を楽しんでいます。

## かもめぐみ（5歳児）

おもしろかったと人気の「3まいのおふだ」を紹介します。

何かあった時のためにと、お尚さんから3枚のお札をもらい、栗拾いに出かけます。日が暮れて迷子になった小僧は、お婆さんの住む一軒家に泊めてもらうことになりました。なんとそこは、恐ろしい鬼婆の家だったのです。小僧は、3枚のお札を使い、鬼婆から逃げ出すお話です。小僧が繰り広げる札を使った知恵をととても楽しみ、鬼婆の怖さなど想像力を働かせています。鬼婆が走って追いかけてくる場面では、子どもたちが「ドキドキハラハラ」している様子が伝わってきます。最後読み終わると、自分たちであればどうするのか、など考えて話しています。長いお話が聞けるようになってきているので、ぜひお家でも読んでみて下さいね。

